

第1回上海国際博覧会日本館計画委員会
議事概要

日時： 平成 19 年 11 月 14 日(水) 12:30 ~ 14:00
場所： ジェトロ役員会議室
出席委員： 独立行政法人日本貿易振興機構理事長 林康夫(座長)
経済産業省商務情報政策局商務流通グループ商務流通審議官 寺坂信昭
独立行政法人日本貿易振興機構参与 小平信因
ほか、経済界代表
(オブザーバー) 国土交通省、環境省、外務省、(財)地球産業文化研究所

議題：

委員会設立趣旨説明
上海国際博覧会概要および日本館基本コンセプト説明
上海国際博覧会参加準備スケジュール説明
基本計画策定の進め方
企業協賛について
主要参画企業による展示協力について
次回以降の委員会開催スケジュール

議事概要：

- 本委員会の設立趣旨を説明、了承を得た後、林ジェトロ理事長を座長に議事を進行。
- 上記議題に関する事務局説明について以下のとおり審議し、了承された。

< 出展テーマ >

- 出展テーマである「こころの“和”・わざの“和”」の決定に至るこれまでの議論のプロセスについて。
- 「和」という言葉の中国人の受け止め方について。
- 上海国際博覧会のテーマ「より良い都市、より良いよい生活」と日本館出展テーマの関係。
- 「自然との共生 = 自然と和する」観点からの日本館出展での愛・地球博の理念継承の位置付けについて。

< 自治体の参加 >

- 自治体の参加については、基本計画のなかで位置付けた上で、参加を募っていく。
- ベストシティ実践区に自治体が出展する場合、日本政府は日本館と自治体の出展内容の整合性が確保されるよう、相互に意思疎通を図っていく。

< 企業参加、スケジュール >

- 通常は建築準備が先行。しかし、今回はメッセージ発信ができる展示スペースをまず十分に確保しつつ、建築と展示を一体化して検討していく。
- 官民一体となった参加は初めての試み。今後、協賛企業からの具体的な要望や提案を踏まえ、基本計画に反映する。
- 協賛規模の大きい企業については、日本館で都市の未来像を提示するゾーンで、各社のメッセージを織り込んでいくことを想定。具体的な方法については協賛企業と個別に相談していく。
- 今後、幅広く協賛企業を呼びかけてゆく。日本館の資金手当てと基本計画策定は不可分な関係にあり、企業参加についていかなる体制を組んでいくかを早急に検討する。

以上